

<令和2年度海上の森保全活用事業の取組状況について>

資料 1

海上の森保全活用事業について

区 分	予算額(千円)	概 要
1 緑化推進費	27,211	
(1) あいち海上の森センター運営費	16,983	運営事務費、施設修繕、光熱水費、清掃・警備・施設管理点検委託等
(2) 推進事業費	10,228	
ア 保全活動・維持管理費	6,615	里山保全事業、森林の維持管理事業、事業用地維持、境界整備等
イ 普及啓発・参加交流費	1,994	体験学習プログラム※① 展示運営 企業連携の推進※② 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・情報発信費	1,619	自然環境調査※③ 情報収集・整理・発信
2 治山費	7,303	
(1) 小規模治山事業	4,500	人工林の間伐他
(2) あいち森と緑づくり事業	2,803	海上の森アカデミー※④
合 計	34,514	令和元年度予算額 31,473千円 (109%)

【体験学習プログラム】①

- ①里と森の教室
5月24日～12月6日（全8回＋自主活動日1回）
- ②調査学習会
8月23日（1回）



- ③森の楽校、森のようちえん
12月6日（1回）

【自然環境調査】③

- ・自然環境（ホトケドジョウ）
調査(委託・6月～1月)



- ・希少動物調査(ムササビ、ホトケドジョウ)
(自主調査・通年)
- ・猛禽類調査(オオタカ、ハチクマ等)等
(自主調査・通年)

【企業連携の推進】②

海上の森における企業連携覚書締結企業

- ①株式会社豊田自動織機(H21.11.4)
- ②有限責任監査法人トーマツ(H23.2.24)
- ③株式会社伊藤園(H23.10.22)
- ④カルビー株式会社(H24.10.25)
- ⑤CKD株式会社(H27.4.1)
- ⑥株式会社TBエンジニアリング(H29.6.13)
- ⑦ワタミ株式会社・公益財団法人SEF(R2.4.1)
- ※大和リース株式会社(H24.11.1) (環境部)
- JXTGエネルギー株式会社(H30.10.5) (環境部)



森林整備、ベンチ作り(ワタミ・SEF)

【海上の森アカデミー】④

- ①森の自然教育コース
4月26日～5月24日（全5回）10名
新型コロナの非常事態宣言により中止
1月～2月頃に再度開催を検討
- ②森女養成コース
10月10日～11月15日（全6回）9名
- ③里山暮らしコース
11月～12月（全5回）10名
- ④森林に関する基礎講座（仮称）
1月～3月（1回程度）30名程度